【第三種郵便物認可】

北海道北三 パークゴルフのクラブ

北海道発祥のスポーツで高齢者を中心に人気を集めるパークゴルフ。ゴルフと同様に18ホールあるが、距離が短いため約1時間で回れる。クラブ1本あれば十分に楽しめる手軽さが魅力だ。そのプレーに使う特殊なクラブづくりで、北海道北三（札幌市）は独自の存在感を示している。

木材業の強み

「木目の美しさは随一です」。米国産のクルミ科の銘木、クラロウォールナット製の1本を手に石川泰成社長は語る。高級ホテルの内装材などに使い、見る角度により宇宙の光景のように木目が変わる。隣にあるのは北米のカエデ科で玉粒状の文様が美しいバーズアイメイプルのクラブだ。

パークゴルフの高級クラブには、本家のゴルフクラブで使うパーシモン（柿の木）を採用するのが通例。だが同社は、希少性が高く、手に入りずらいクラロウォールナットやバーズアイメイプルで、他にない風合いを売り物にする。

業界で高級クラブは10万円前後も珍しくないが、同社の製品は最も高くて6万9300円。手を出せる価格で提供できるのは、本業が木材メーカーだからだ。

他にない木目「気軽に」

戦後間もなく1946年に設立。主力事業は、家具材などの表面に貼って木目や質感を出すために銘木を1ミリ前後にスライスした「ツキ板」づくりだ。パークゴルフのクラブ製造に乗り出したのは3年前。2年間、高いた素材は何かを研究した末、クラロウォールナットとバーズアイメイプルの採用に踏み切った。

これらでできたクラブは打球感が良く、飛距離が出る。米大リーグの選手が使うバットの素材にもなっている。「材木は社員が北米の市場に出向いて買いつける」。ヘッドの整形は外部に頼むが、部材選びやシャフトの接合は自社で、専門の従業員を3人置く。

セミオーダー式

もう二つの特徴が業界では珍しいセミオーダー制度だ。ヘッドは好きな木目を選べ、シャフトの色を変えられる。高級感のある木目に同じ模様は二つとない。自分だけの組み合わせで「唯一無二のクラブができる」。日本パークゴルフ協会（幕別町）の公認14メーカーの中では最後発だが、人気を集める秘訣だ。

パークゴルフに親しんで1～2年使うと、高級なクラブに買い替えがなくなる。他人とは違うクラブを欲しいという人の支持が高い。シェアは決して高くはないが、約300本を売った。

「さらに気軽に」（石川社長）と、今年から約4割安くした商品を発売した。やや木目の少ないヘッドにしたが、初心者からベテランまで幅広い技術レベルの人が使えるように工夫を施す。ラフなどでも球が飛び出しやすくした。

クラブの売り上げは年間1000万円程度。全売上高に占める割合は数%にすぎないが、高齢化が進み、競技人口は堅調に推移する。

日本パークゴルフ協会認定の用具メーカー14社。スポーツ用品大手ではアシックスやミズノなどが参入しているが、道内企業は北海道北三を含め8社。クラブは600グラム以下、80センチ以下、ヘッドの木材は一定以上の体積がなければいけないなど厳しい条件がある。

競技人口は約124万人に上る。

とみる。木の魅力を発揮した同社のクラブは、今後も需要が高まりそうだ。今年は道内外のパークゴルフショップでの扱いを増やし、年間の販売目標を1000本とする。

（酒井恒平）

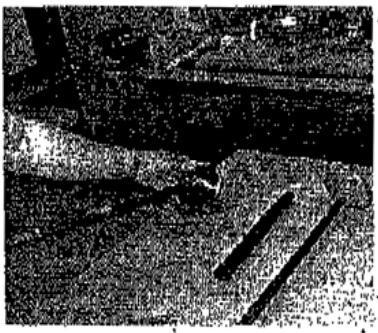
◇

自然豊かな北海道はアウトドアスポーツが盛んだ。季節ごとに楽しめる競技も変わってくる。独自の製品やサービスでスポーツを支える道内企業を訪ねる。

企業ファイル

スポーツの匠 1

《会社概要》
▽設立 1946年
▽所在地 札幌市西区発寒7条11丁目5の21
▽事業内容 単板や化粧合板の製造・販売
▽従業員数 39人
▽売上高 7億5300万円（2013年3月期）



日本パークゴルフ協会が求める規格を満たすよう製造する

キーワード

▼パークゴルフ 1983年、幕別町で始まり、公園の芝生などで手軽にできるスポーツとして普及した。現在、道内に約890のコースがあり、1市町村に平均5コースある計算だ。道外や国外でもコースが増えている。高齢社会や健康志向もあり、国内の競

☎ 鉄旭面札
鉄道総合技術研究所 011-281-3211
旭川市 0166-22-7206
面白石 011-821-7060
札幌市 011-821-7060
札幌市 011-821-7060

北海道